

ひと

どもを育てる。「あなたな
ら月給50万円稼げるとの言
葉を信じ生保大手に入社し
て懸命に働いた結果、最初
の2年でそれを実現し、そ
の後、は所長まで務めて目標
以上の年収を実現して9年
で退社した。生保時代の営



日本財託 ライフプランニング部
ライフコンサルタント

川島麗子さん

60歳から毎月20万円の不
動産収入がほしいと目標を
立てて都内と横浜で計5戸
のワンルームマンションを
運用している。「一生懸命
資産を残すために物件を増
やしてきたわけでもない。
老後に子どもに迷惑をかけ
ないためだ」と話す。

日本財託入社は5年前。
者の賃料で返済するのが魅
力。それでも融資が受けら
れない人や不動産投資に二
の足を踏む人には、「金利
と時間を味方に付けて福利

自らの経験で老後資金問題に迫る

で運用できる
保険の投資商
品もアドバイ

働いて手持ちの現金が増えていたがゼロ金利では銀行に預けてもおカネは増えない。もちろん空室リスクなどもあるが、場所と物件に問題がなければ毎月の賃貸収入は確約的ではないかと現金を不動産に替えた」と

保険事業部（現ライフプランニング部）を立ち上げるからと声がかかった。地価上昇に伴う物件高止まりで不動産投資に警戒感が出始めている中で、金融庁発の老後2000万円を個人で融通する必要があるとの二

スし、娘にも40年後に2000万円以上になる可能性のある商品で運用させている」と時には生保時代の顔をのぞかせながらアドバイス。年金が当てにできない時代の資産形成をサポートしていく。

（淳）

(淳)